

ワークショップ案内

SAP S/4HANA for Group Reporting (連結会計)

SAPの連結ソリューションには長い歴史がありますが、SAP S/4HANA for Group Reporting (GR) がSAPからリリースする最新の連結ソリューションとして提供されています。

しかしながら、GRでどこまで実現できるのかが不透明で、その技術者も枯渇している状況にあります。また、同じSAPユーザーとして意見交換をしたい方も多いことと存じます。

そこで、GRが提供する機能を学ぶワークショップを開催することと致しました。

ご関心のある企業からのご参加を心よりお待ちしております。

主催 クラウド&パッケージ株式会社
協力 株式会社T4C



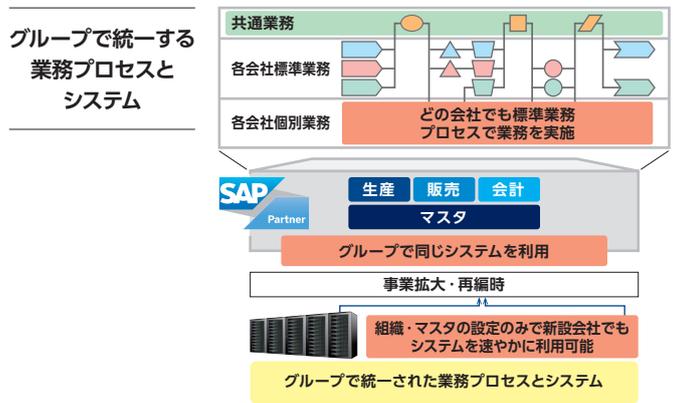
こんな願望
ありませんか?



SAPで
実現します



- グループで統一する業務プロセスとシステム
- グループ会社からのデータ収集方法の改善
- 管理連結をもっと細かく行いたい
- 別出し管理の連結会計システムの一体運用



グループ全体の会計情報の一元管理

SAP S/4HANA 総勘定元帳(グループ統合会計明細)

総勘定元帳明細に事前に定義されている300以上の項目が利用可能

会社	元帳	勘定科目	事業	部門	製品	取引相手	地域
受注番号	数量	勘定科目	資産番号	プロジェクト	発注番号

国内外における複数法人管理
【多言語、多通貨、IFRS(複数基準帳簿)対応】

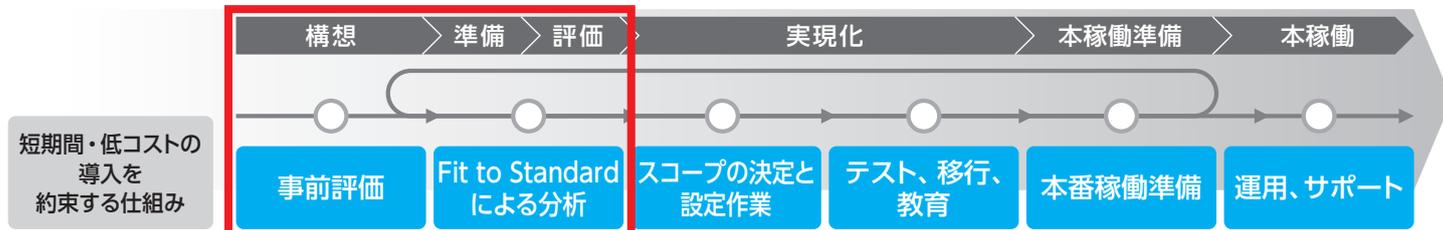
法人をまたぐ事業横断での損益管理
(セグメント管理)

グループ標準勘定科目による業務オペレーション

ワークショップの位置づけ

当ワークショップは、SAP社が提供するActivate方法論での「構想」「準備」「評価」フェーズに相当するもので、**一般的な要件定義フェーズまでに近いもの**です。

しかしながら、**一般的な要件定義とは異なり、個社の要件を把握してそれを実現するのではなく、いわゆるFit to Standardのアプローチにより、SAP社が保有する機能をどのように活用するのかを探求するもの**です。



ワークショップで評価する「連結会計のプロセスフロー」



ワークショップのスケジュール **3か月、1回半日 週1回開催** ・成果物

月	N月	N+1月	N+2月
内容	方針・全般事項	外貨換算	組替・その他
	マスタ (組織・科目)	内部取引消去	セグメント・CF
	データ収集	未実現利益消去	レポート
	データ統合・修正仕訳	投資と資本の消去	個社要件への対応

成果物

- グループ経営管理方針
制度会計・管理会計
全社連結・サブ連結
- マスタデータ (組織、科目) の決定
- 仕訳一覧と自動処理の特定
- 経営管理の改革事項と効果
- 決算早期化の内容
- 周辺システムとの連携
- レポートレイアウト
- 次フェーズ以降の計画書

**従来型のコンサルティングに比べて
コストを抑えて、より良い成果を
ご提供します**

ワークショップの実施要項

参加費用や**開催時期**などにつきましては、ホームページからお問い合わせ下さい

複数社の申込の場合には、1社あたりのコストを下げ、共同で実施することもあります。

